

横須賀市報

号外第 8 号

発行日	発行所	横須賀市小川町11番地 横須賀市役所
毎月	編集兼	横須賀市長
10日	発行人	上地克明
25日	印刷所	(有)宮村印刷所

目 次

告 示

- ◇平成30年度横須賀市一般会計歳入歳出決算ほか6件について..... 1
- ◇平成30年度横須賀市水道事業会計決算ほか2件について..... 4

告 示

横須賀市告示第104号

平成30年度横須賀市一般会計歳入歳出決算、同特別会計国民健康保険費歳入歳出決算、同特別会計公園墓地事業費歳入歳出決算、同特別会計介護保険費歳入歳出決算、同特別会計母子父子寡婦福祉資金貸付事業費歳入歳出決算、同特別会計公債管理費歳入歳出決算及び同特別会計後期高齢者医療費歳入歳出決算は、令和元年10月7日市議会において認定の議決を経ました。その要領は、次のとおりです。

令和元年10月10日

横須賀市長 上地 克 明

平成30年度横須賀市一般会計歳入歳出決算
歳 入

款	項	決 算 額
1	市 税	60,142,530,394 ^円
	1 市 民 税	27,933,395,112
	2 固 定 資 産 税	22,791,450,819
	3 軽 自 動 車 税	520,609,795
	4 市 た ば こ 税	2,656,262,017
	5 特 別 土 地 保 有 税	1,273,000
	6 入 湯 税	0
	7 事 業 所 税	1,587,954,600
	8 都 市 計 画 税	4,651,585,051
2	地 方 譲 与 税	695,194,056
	1 地 方 揮 発 油 譲 与 税	194,054,000
	2 自 動 車 重 量 譲 与 税	478,021,000
	3 特 別 と ん 譲 与 税	23,119,056
	4 地 方 道 路 譲 与 税	0
3	利 子 割 交 付 金	66,660,000
	1 利 子 割 交 付 金	66,660,000
4	配 当 割 交 付 金	279,212,000
	1 配 当 割 交 付 金	279,212,000
5	株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	244,261,000
	1 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	244,261,000
6	地 方 消 費 税 交 付 金	6,889,814,000
	1 地 方 消 費 税 交 付 金	6,889,814,000
7	ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	17,314,943
	1 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	17,314,943
8	自 動 車 取 得 税 交 付 金	356,850,000
	1 自 動 車 取 得 税 交 付 金	356,850,000

9	国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	2,287,606,000
	1 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	2,287,606,000
10	地 方 特 例 交 付 金	325,342,000
	1 地 方 特 例 交 付 金	325,342,000
11	地 方 交 付 税	11,117,795,000
	1 地 方 交 付 税	11,117,795,000
12	交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	47,076,000
	1 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	47,076,000
13	分 担 金 及 び 負 担 金	737,631,323
	1 負 担 金	737,631,323
14	使 用 料 及 び 手 数 料	3,705,368,128
	1 使 用 料	2,889,367,578
	2 手 数 料	816,000,550
15	国 庫 支 出 金	24,561,337,396
	1 国 庫 負 担 金	17,778,778,353
	2 国 庫 補 助 金	6,664,302,963
	3 委 託 金	118,256,080
16	県 支 出 金	7,658,167,225
	1 県 負 担 金	5,313,004,885
	2 県 補 助 金	1,597,355,769
	3 委 託 金	747,806,571
17	財 産 収 入	1,453,104,764
	1 財 産 運 用 収 入	133,360,040
	2 財 産 売 払 収 入	1,319,744,724
18	寄 附 金	84,511,797
	1 寄 附 金	84,511,797
19	繰 入 金	4,060,146,991
	1 基 金 繰 入 金	2,024,486,991
	2 特 別 会 計 繰 入 金	2,035,660,000
20	繰 越 金	1,680,487,625
	1 繰 越 金	1,680,487,625
21	諸 収 入	7,366,281,084
	1 延 滞 金、加 算 金、過 料	189,241,132
	2 市 預 金 利 子	14,365
	3 貸 付 金 元 利 収 入	1,792,099,627
	4 受 託 事 業 収 入	1,628,654,590
	5 雑 収 入	3,756,271,370
22	市 債	20,465,200,000
	1 市 債	20,465,200,000
	歳 入 合 計	154,241,891,726

歳 出

款	項	決 算 額
1	議 会 費	833,164,730 ^円
	1 議 会 費	833,164,730
2	総 務 費	13,929,186,710
	1 総 務 管 理 費	11,170,222,244
	2 徴 税 費	1,788,229,792
	3 戸 籍 住 民 基 本 台 帳 費	578,286,391
	4 選 挙 費	200,116,570
	5 統 計 費	58,302,088
	6 監 査 委 員 費	130,186,387
	7 住 居 表 示 費	3,843,238
3	民 生 費	56,347,170,691
	1 社 会 福 祉 費	27,197,681,112
	2 児 童 福 祉 費	19,461,926,882
	3 生 活 保 護 費	9,686,380,497
	4 災 害 救 助 費	1,182,200
4	衛 生 費	7,153,258,431
	1 保 健 衛 生 費	7,153,258,431
5	環 境 費	15,327,451,383
	1 環 境 費	15,327,451,383
6	労 働 費	207,546,434
	1 労 働 費	207,546,434
7	農 林 水 産 業 費	572,403,785
	1 農 業 費	127,508,474
	2 水 産 業 費	444,895,311
8	商 工 費	2,804,645,323
	1 商 工 費	2,804,645,323
9	土 木 費	16,452,139,617
	1 土 木 管 理 費	1,357,344,104
	2 道 路 橋 り ょ う 費	3,536,087,567
	3 河 川 費	260,028,914
	4 港 湾 費	1,440,441,121
	5 都 市 計 画 費	8,991,580,947
	6 住 宅 費	866,656,964
10	消 防 費	6,315,913,635
	1 消 防 費	6,315,913,635
11	教 育 費	13,391,229,306
	1 教 育 総 務 費	3,029,256,589
	2 小 学 校 費	4,561,918,058
	3 中 学 校 費	1,695,578,920
	4 全 日 制 高 等 学 校 費	1,058,192,833
	5 定 時 制 高 等 学 校 費	10,438,683
	6 幼 稚 園 費	43,981,038
	7 特 別 支 援 学 校 費	261,123,659
	8 社 会 教 育 費	1,524,878,582
	9 保 健 体 育 費	1,205,860,944
12	災 害 復 旧 費	286,723,091
	1 農 林 水 産 業 施 設 災 害 復 旧 費	19,965,560
	2 土 木 施 設 災 害 復 旧 費	266,757,531
13	公 債 費	17,011,045,300
	1 公 債 費	17,011,045,300
14	諸 支 出 金	19,507,471

1	放 射 能 測 定 調 査 費	19,507,471
15	予 備 費	0
	1 予 備 費	0
歳 出 合 計		150,651,385,907
歳入歳出差引残額		3,590,505,819 ^円
うち基金繰入額		1,750,000,000 ^円

平成30年度横須賀市特別会計国民健康保険費歳入歳出決算

歳 入

款	項	決 算 額
1	国民健康保険事業収入	8,840,972,108 ^円
	1 国民健康保険料収入	8,840,972,108
2	使用料及び手数料	0
	1 手 数 料	0
3	療養給付費等交付金	0
	1 療養給付費等交付金	0
4	県 支 出 金	32,477,485,089
	1 県 補 助 金	32,477,485,089
5	繰 入 金	3,365,352,249
	1 一 般 会 計 繰 入 金	3,365,352,249
6	繰 越 金	7,417,508,929
	1 繰 越 金	7,417,508,929
7	諸 収 入	113,373,622
	1 延 滞 金 及 び 過 料	25,264,774
	2 市 預 金 利 子	11,837
	3 雑 収 入	88,097,011
8	国 庫 支 出 金	456,000
	2 国 庫 補 助 金	456,000
歳 入 合 計		52,215,147,997

歳 出

款	項	決 算 額
1	国民健康保険事業費	48,197,580,122 ^円
	1 国民健康保険総務費	2,668,891,839
	2 保 険 給 付 費	32,423,619,573
	3 保 健 事 業 費	263,974,162
	4 公 債 費	30,000,000
	5 諸 支 出 金	23,251,029
	6 国民健康保険事業費納付金	12,687,843,519
	7 基 金 積 立 金	100,000,000
2	予 備 費	0
	1 予 備 費	0
歳 出 合 計		48,197,580,122

歳入歳出差引残額 4,017,567,875^円

平成30年度横須賀市特別会計公園墓地事業費歳入歳出決算

歳 入

款	項	決 算 額
1	使用料及び手数料	327,633,010 ^円
	1 使用料	142,455,550
	2 手数料	185,177,460
2	財産収入	81,029
	1 財産運用収入	81,029
3	繰入金	46,625,266
	1 公園墓地基金繰入金	46,625,266
4	繰越金	20,335,561
	1 繰越金	20,335,561
5	諸収入	4,311,078
	1 延滞金及び過料	57,100
	2 市預金利子	322
	3 雑収入	4,253,656
	歳入合計	398,985,944

歳 出

款	項	決 算 額
1	公園墓地事業費	341,614,173 ^円
	1 公園墓地事業費	341,614,173
	2 公債費	0
2	予備費	0
	1 予備費	0
	歳出合計	341,614,173

歳入歳出差引残額 57,371,771円

平成30年度横須賀市特別会計介護保険費歳入歳出決算

歳 入

款	項	決 算 額
1	介護保険事業収入	8,527,089,385 ^円
	1 介護保険料収入	8,527,089,385
2	使用料及び手数料	0
	1 手数料	0
3	国庫支出金	7,445,927,377
	1 国庫負担金	5,752,124,767
	2 国庫補助金	1,693,802,610
4	支払基金交付金	8,778,010,556
	1 支払基金交付金	8,778,010,556
5	県支出金	4,924,357,119
	1 県負担金	4,728,067,665
	2 県補助金	196,289,454
6	財産収入	248,201
	1 財産運用収入	248,201
7	繰入金	5,139,104,000
	1 一般会計繰入金	4,974,700,000
	2 介護保険給付費準備基金繰入金	164,404,000

8	繰越金	2,473,683,950
	1 繰越金	2,473,683,950
9	諸収入	10,959,965
	1 延滞金及び過料	724,700
	2 市預金利子	1,576
	3 雑収入	10,233,689
	歳入合計	37,299,380,553

歳 出

款	項	決 算 額
1	介護保険事業費	33,116,303,142 ^円
	1 総務管理費	1,233,040,503
	2 保険給付費	31,883,262,639
2	地域支援事業費	1,197,646,487
	1 介護予防・日常生活支援総合事業費	649,368,708
	2 包括支援等事業費	548,277,779
3	基金積立金	1,228,970,912
	1 基金積立金	1,228,970,912
4	予備費	0
	1 予備費	0
	歳出合計	35,542,920,541

歳入歳出差引残額 1,756,460,012円

平成30年度横須賀市特別会計母子父子寡婦福祉資金貸付事業費歳入歳出決算

歳 入

款	項	決 算 額
1	繰入金	15,790,805 ^円
	1 一般会計繰入金	15,790,805
2	繰越金	35,576,889
	1 繰越金	35,576,889
3	諸収入	107,709,370
	1 市預金利子	36
	2 貸付金元利収入	107,438,369
	3 雑収入	270,965
	歳入合計	159,077,064

歳 出

款	項	決 算 額
1	母子父子寡婦福祉資金貸付事業費	92,889,856 ^円
	1 母子父子寡婦福祉資金貸付事業費	66,813,856
	2 繰出金	26,076,000
2	公債費	59,828,859
	1 公債費	59,828,859
3	予備費	0
	1 予備費	0
	歳出合計	152,718,715

歳入歳出差引残額 6,358,349円

平成30年度横須賀市特別会計公債管理費歳入歳出決算

歳 入		決 算 額
款	項	
1	繰 入 金	17,010,720,676 ^円
	1 一 般 会 計 繰 入 金	17,010,720,676
2	市 債	4,989,920,000
	1 市 債	4,989,920,000
歳 入 合 計		22,000,640,676

歳 出		決 算 額
款	項	
1	公 債 費	22,000,640,676 ^円
	1 公 債 費	22,000,640,676
歳 出 合 計		22,000,640,676

歳入歳出差引残額 0円

平成30年度横須賀市特別会計後期高齢者医療費歳入歳出決算

歳 入		決 算 額
款	項	
1	後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料 収 入	5,091,748,652 ^円
	1 後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料 収 入	5,091,748,652
2	使 用 料 及 び 手 数 料	0
	1 手 数 料	0
3	繰 入 金	943,578,762
	1 一 般 会 計 繰 入 金	943,578,762

4	繰 越 金	43,178,437
	1 繰 越 金	43,178,437
5	諸 収 入	9,282,493
	1 延 滞 金 及 び 過 料	540,850
	2 償 還 金 及 び 還 付 加 算 金	8,597,510
	3 市 預 金 利 子	87
	4 雑 収 入	144,046
6	国 庫 支 出 金	6,356,000
	1 国 庫 補 助 金	6,356,000
歳 入 合 計		6,094,144,344

歳 出		決 算 額
款	項	
1	後 期 高 齢 者 医 療 事 業 費	164,961,457 ^円
	1 総 務 管 理 費	164,961,457
2	後 期 高 齢 者 医 療 広 域 連 合 納 付 金	5,875,727,215
	1 後 期 高 齢 者 医 療 広 域 連 合 納 付 金	5,875,727,215
3	予 備 費	0
	1 予 備 費	0
歳 出 合 計		6,040,688,672

歳入歳出差引残額 53,455,672円

横須賀市告示第 105 号

平成30年度横須賀市水道事業会計決算、同下水道事業会計決算及び同病院事業会計決算は、10月7日市議会において認定の議決を経ました。また、平成30年度横須賀市水道事業会計及び同下水道事業会計の利益の処分は、10月7日市議会の議決を経ました。その要領は、次のとおりです。

令和元年10月10日

横須賀市長 上 地 克 明

平成30年度横須賀市水道事業会計決算報告

1 平成30年度横須賀市水道事業決算報告書

(単位 円)

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	決 算 額	備 考
第1款 水 道 事 業 収 益	11,228,971,061	(うち、仮受消費税及び地方消費税 698,713,649円)
第1項 営 業 収 益	9,982,605,612	(" 674,266,791円)
第2項 営 業 外 収 益	1,083,646,059	(" 24,260,929円)
第3項 特 別 利 益	162,719,390	(" 185,929円)

支 出

区 分	決 算 額	備 考
第1款 水 道 事 業 費 用	9,200,863,151	(うち、仮払消費税及び地方消費税 321,219,008円)
第1項 営 業 費 用	8,798,461,096	(" 320,378,344円)
第2項 営 業 外 費 用	372,585,831	
第3項 特 別 損 失	29,816,224	(うち、仮払消費税及び地方消費税 840,664円)
第4項 予 備 費	0	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	決 算 額	備 考
第1款 資 本 的 収 入	1,665,660,167	
第1項 企 業 債 金	1,250,000,000	
第2項 出 資 金	35,000,000	
第3項 負 担 金	76,867,291	

第4項 補助金	1,011,000
第5項 固定資産売却代	302,781,876

支 出

区 分	決 算 額	備 考
第1款 資本的支出	5,675,843,412	(うち、仮払消費税及び地方消費税 298,812,662円)
第1項 建設改良費	4,335,093,498	(" 298,812,662円)
第2項 投資資金	35,000,000	
第3項 企業債償還金	1,305,749,914	

資本的収入額 1,665,660,167円が、資本的支出額5,675,843,412円に不足する額4,010,183,245円は、過年度分損益勘定留保資金1,268,506,472円、減債積立金1,305,594,000円、建設改良積立金1,153,755,217円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 282,327,556円で補てんした。

2 平成30年度横須賀市水道事業損益計算書

(単位 円)

1 営業収益	9,308,338,821	
2 営業費用	8,478,082,752	
営業利益		830,256,069

3 営業外収益	1,059,712,073	
4 営業外費用	280,760,668	
経常利益		1,609,207,474
5 特別利益	162,533,461	
6 特別損失	28,975,560	
当年度純利益		1,742,765,375
前年度繰越利益剰余金		0
その他未処分利益剰余金変動額		2,468,951,047
当年度未処分利益剰余金		4,211,716,422

3 平成30年度横須賀市水道事業剰余金計算書

(単位 円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	資本合計
前年度末残高	31,235,677,926	1,596,841,901	25,739,389,089	58,571,908,916
前年度処分額	21,080,474,872	-	△21,080,474,872	0
処分後残高	52,316,152,798	1,596,841,901	4,658,914,217	58,571,908,916
当年度変動額	35,000,000	-	1,742,765,375	1,777,765,375
当年度末残高	52,351,152,798	1,596,841,901	6,401,679,592	60,349,674,291

(注) △表記は、減少、損失又は欠損を示す。

4 平成30年度横須賀市水道事業剰余金処分計算書

(単位 円)

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	52,351,152,798	1,596,841,901	4,211,716,422
議会の議決による処分額	2,459,349,217	-	△4,211,716,422
処分後残高	54,810,502,015	1,596,841,901	(繰越利益剰余金) 0

(注) △表記は、減少、損失又は欠損を示す。

地方公営企業法第32条第2項の規定により、平成30年度横須賀市水道事業会計未処分利益剰余金4,211,716,422円のうち1,752,367,205円を建設改良積立金に積み立て、2,459,349,217円を資本金に組み入れる。

5 平成30年度横須賀市水道事業貸借対照表

(単位 円)

資 産 の 部

1 固定資産		
(1) 有形固定資産	74,902,221,092	
(2) 無形固定資産	54,075,058	
(3) 投資その他の資産	12,276,767,000	
固定資産合計		87,233,063,150
2 流動資産		
(1) 現金預金	9,753,072,342	
(2) 未収金	1,036,114,823	
(3) 貯蔵品	8,033,276	
(4) 前払金	802,550,000	
流動資産合計		11,599,770,441
資産合計		98,832,833,591

負 債 の 部

3 固定負債		
(1) 企業債	17,828,550,477	
(2) 引当金	1,255,482,850	
固定負債合計		19,084,033,327
4 流動負債		
(1) 企業債	1,180,574,154	
(2) 未払金	1,447,890,543	
(3) 未払費用	30,462,418	
(4) 前受金	6,756,455	
(5) 引当金	111,026,535	
(6) 預り金	104,169,730	
流動負債合計		2,880,879,835
5 繰延収益		
(1) 長期前受金	16,518,246,138	
繰延収益合計		16,518,246,138
負債合計		38,483,159,300
資 本 の 部		
6 資 本 金		

(1) 資 本 金	52,351,152,798	
資本金合計		52,351,152,798
7 剰 余 金		
(1) 資本剰余金	1,596,841,901	
(2) 利益剰余金	6,401,679,592	
剰余金合計		7,998,521,493
資本合計		60,349,674,291
負債資本合計		98,832,833,591

注記

I. 重要な会計方針に係る事項

1 資産の評価基準及び評価方法

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

ア 貯蔵品 移動平均法による原価法
 (貸借対照表価額は、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

ア 減価償却の方法 定額法
 (ただし、口径 100 ミリメートル以下の配水管及び直接需要者の用に供する量水器である取替資産については、取替法による。)

イ 主な耐用年数

建物	15～50年
構築物	20～60年
機械及び装置	8～20年
車両運搬具	3～5年
工具、器具及び備品	5～8年

(2) 無形固定資産

ア 減価償却の方法 定額法

イ 主な耐用年数

施設利用権	20年
ソフトウェア	5年

3 引当金の計上方法

(1) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率による回収不能見込額を計上している。

(2) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当要支給額に相当する金額を計上している。

(3) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給並びにこれに係

る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜き方式によっている。

II. 貸借対照表等関連

1 引当金の取崩し

(1) 貸倒引当金の取崩し

当年度において、債権の不納欠損による損失5,538,229円に充てるため、貸倒引当金5,538,229円を使用した。

(2) 退職給付引当金の取崩し

ア 当年度において、退職手当の支給1,329,373円に充てるため、退職給付引当金1,329,373円を使用した。

イ 退職給付引当金使用後の残額と当年度末における退職手当要支給額との差額28,263,998円を収益として戻入した。

(3) 賞与引当金の取崩し

当年度において、期末手当及び勤勉手当の支給並びにこれに係る法定福利費の支出334,251,497円に充てるため、賞与引当金110,948,707円を使用した。

III. セグメント情報の開示

横須賀市水道事業では、水道事業のみを運営しているため、事業全体を一つのセグメントとして区分している。

IV. 減損損失

1 グルーピングの方法

水道事業会計において使用している固定資産については、水道水の製造から販売まですべての資産が一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、1つの資産グループとしている。なお、遊休資産及び賃貸資産については、個々の物件ごとにグルーピングしている。

2 減損損失を認識した資産グループ等の概要

(1) 減損の兆候が認められた固定資産又は固定資産グループ(減損損失を認識した固定資産又は固定資産グループを除く。)

ア 固定資産又は固定資産グループの内容を理解するために必要と認められる事項の概要

固定資産又は固定資産グループの概要は以下のとおりである。

場 所	名 称	用 途	種 類	土地面積 (m ²)	帳簿価額 (円) 平成31年 3 月31日現在
横須賀市浦賀	旧浦賀配水池	遊休資産	土地、構築物	8,633	1,596,245
横須賀市坂本町	旧汐見配水池	遊休資産	土地、構築物	1,484	35,232
横須賀市東逸見町	旧沢山配水池	遊休資産	土地、構築物	1,138	3,595,692
横須賀市須軽谷	旧須軽谷配水池	遊休資産	土地、構築物	751	5,500,667
横須賀市佐野町	旧富士見配水池	遊休資産	土地、構築物	552	715,936
横須賀市秋谷	旧秋谷ポンプ所ほか	遊休資産	土地、建物、構築物、機械及び装置	747	21,644,870
横須賀市阿部倉	旧阿部倉配水池	遊休資産	土地	118	1,707,574
横須賀市津久井	旧津久井テレメータ室	遊休資産	土地、建物、構築物	68	1,289,857
横須賀市田浦町	旧月見台住宅配水槽	遊休資産	土地	43	83,400
葉山町下山口	旧秋谷配水池	遊休資産	土地、建物、構築物、機械及び装置	873	14,644,473

藤沢市渡内	旧渡内ポンプ所	遊休資産	土地、建物、 構築物、機械 及び装置	1,364	14,437,169
愛甲郡愛川町半原 ほか	旧半原水源地ほか	遊休資産	土地、建物、 構築物、機械 及び装置	17,819	4,787,333
横須賀市長瀬	旧長瀬資材管理所	遊休資産	土地、構築物	1,094	33,758,148
計				34,684	103,796,596

イ 認められた減損の兆候

上記資産は、遊休状態にあるため減損の兆候を把握した。

ウ 減損損失を認識するに至らなかった理由

上記資産は、路線価による相続税評価額、固定資産税評価額又は不動産鑑定士による鑑定評価額を参考に算出した評価額が帳簿価額を上回る見込みであることから、減損損失を認識していない。

(2) 減損損失を認識した固定資産又は固定資産グループなし

V. リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

平成30年度横須賀市下水道事業会計決算報告

1 平成30年度横須賀市下水道事業決算報告書

(単位 円)

(1) 収益的収入及び支出

収入

区 分	決 算 額	備 考
第1款 下水道事業収益	15,706,857,133	(うち、仮受消費税及び地方消費税 568,099,202円)
第1項 営業収益	9,744,409,965	(" 567,207,559円)
第2項 営業外収益	5,900,254,024	(" 478,727円)
第3項 特別利益	62,193,144	(" 412,916円)

支出

区 分	決 算 額	備 考
第1款 下水道事業費用	14,707,817,049	(うち、仮払消費税及び地方消費税 287,059,306円)
第1項 営業費用	13,293,456,515	(" 282,658,021円)
第2項 営業外費用	1,354,778,991	
第3項 特別損失	59,581,543	(うち、仮払消費税及び地方消費税 4,401,285円)
第4項 予備費	0	

(2) 資本的収入及び支出

収入

区 分	決 算 額	備 考
第1款 資本的収入	9,673,671,523	
第1項 企業債	5,972,900,000	
第2項 負担金及び分担金	761,585,310	
第3項 補助金	2,937,670,413	
第4項 固定資産売却代	1,515,800	

支出

区 分	決 算 額	備 考
第1款 資本的支出	13,776,387,736	(うち、仮払消費税及び地方消費税 393,369,100円)
第1項 建設改良費	5,610,144,044	(" 393,369,100円)
第2項 企業債償還金	8,166,243,692	

資本的収入額9,673,671,523円が、資本的支出額13,776,387,736円に不足する額 4,102,716,213円は、過年度分損益勘定留保資金1,246,245,795円、当年度分損益勘定留保資金1,598,322,483円、減債積立金1,079,137,018円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額179,010,917円で補てんした。

2 平成30年度横須賀市下水道事業損益計算書

(単位 円)

1 営業収益	9,177,202,406
2 営業費用	13,010,798,494

営業利益		△3,833,596,088
3 営業外収益	5,900,061,380	
4 営業外費用	1,253,036,095	
経常利益		813,429,197
5 特別利益	61,780,228	
6 特別損失	55,180,258	
当年度純利益		820,029,167
前年度繰越利益		0
剰余金		0

その他未処分利益剰余金変動額	1,079,137,018	当年度未処分利益剰余金	1,899,166,185
----------------	---------------	-------------	---------------

3 平成30年度横須賀市下水道事業剰余金計算書

(単位 円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	資本合計
前年度末残高	14,000,097,907	21,364,213,415	2,729,951,063	38,094,262,385
前年度処分額	1,650,814,045	-	△1,650,814,045	0
処分後残高	15,650,911,952	21,364,213,415	1,079,137,018	38,094,262,385
当年度変動額	-	6,577,300	820,029,167	826,606,467
当年度末残高	15,650,911,952	21,370,790,715	1,899,166,185	38,920,868,852

(注) △表記は、減少、損失又は欠損を示す。

4 平成30年度横須賀市下水道事業剰余金処分計算書

(単位 円)

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	15,650,911,952	21,370,790,715	1,899,166,185
議会の議決による処分額	1,079,137,018	-	△1,899,166,185
処分後残高	16,730,048,970	21,370,790,715	(繰越利益剰余金) 0

(注) △表記は、減少、損失又は欠損を示す。

地方公営企業法第32条第2項の規定により、平成30年度横須賀市下水道事業会計未処分利益剰余金1,899,166,185円のうち820,029,167円を減債積立金に積み立て、1,079,137,018円を資本金に組み入れる。

5 平成30年度横須賀市下水道事業貸借対照表

(単位 円)

資産の部		
1 固定資産		
(1) 有形固定資産	237,118,096,397	
(2) 無形固定資産	34,607,869	
固定資産合計		237,152,704,266
2 流動資産		
(1) 現金預金	3,967,219,564	
(2) 未収金	854,108,855	
(3) 前払金	511,020,000	
流動資産合計		5,332,348,419
資産合計		242,485,052,685
負債の部		
3 固定負債		
(1) 企業債	74,609,242,623	
(2) 引当金	593,890,382	
固定負債合計		75,203,133,005
4 流動負債		
(1) 企業債	7,552,766,386	
(2) 未払金	2,539,688,463	
(3) 未払費用	106,807,492	
(4) 前受金	302,095	
(5) 引当金	54,447,688	
(6) 預り金	9,484,900	
流動負債合計		10,263,497,024
5 繰延収益		
(1) 長期前受金	117,113,181,197	
(2) 建設仮勘定	984,372,607	
繰延収益合計		118,097,553,804
負債合計		203,564,183,833
資本の部		
6 資本金		

(1) 資本金	15,650,911,952	
資本金合計		15,650,911,952
7 剰余金		
(1) 資本剰余金	21,370,790,715	
(2) 利益剰余金	1,899,166,185	
剰余金合計		23,269,956,900
資本合計		38,920,868,852
負債資本合計		242,485,052,685

注記

I. 重要な会計方針に係る事項

1 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

ア 減価償却の方法 定額法

イ 主な耐用年数

建物 50年

構築物 30～50年

機械及び装置 10～20年

車両運搬具 4～5年

工具、器具及び備品 4～20年

(2) 無形固定資産

ア 減価償却の方法 定額法

イ 主な耐用年数

地上権 5年

ソフトウェア 3～5年

2 引当金の計上方法

(1) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率による回収不能見込額を計上している。

(2) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当要支給額に相当する金額を計上している。なお、繰出基準に基づき、雨水に係る経費として一般会計が負担する金額269,322,383円を除く。

(3) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給並びにこれに係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。なお、繰出基準に基づき、雨水に係る経費として一般会計が負担する金額 21,348,636円を除く。

3 消費税及び地方消費税の会計処理
消費税及び地方消費税の会計処理は税抜き方式によ
っている。

II. 貸借対照表等関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担
貸借対照表に計上されている企業債（当年度末日の翌日
から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のう
ち、一般会計が負担する額は45,309,002,928円である。

2 引当金の取崩し

(1) 貸倒引当金の取崩し

ア 当年度において、債権の不納欠損による損失
6,200,425円に充てるため、貸倒引当金6,200,425円
を使用した。

イ 貸倒引当金の残高と当年度末における貸倒引当金
必要額との差額 30,833円を収益として戻入した。

(2) 退職給付引当金の取崩し

当年度において、退職手当の支給84,377,078円（一
般会計が負担する額 38,264,024円を除く。）に充て
るため、退職給付引当金84,377,078円を使用した。

(3) 賞与引当金の取崩し
当年度において、期末手当及び勤勉手当の支給並び
にこれに係る法定福利費の支出238,127,897円に充て
るため、賞与引当金50,996,200円を使用した。

III. セグメント情報の開示

横須賀市下水道事業では、公共下水道事業のみを運営し
ているため、事業全体を一つのセグメントとして区分して
いる。

IV. リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、
通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によって
いる。

平成30年度横須賀市病院事業会計決算報告

1 平成30年度横須賀市病院事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収 入

(単位 円)

区 分	決 算 額	備 考
第1款 市民病院事業収益	713,152,065	
第1項 医 業 収 益	420,291,460	(うち、仮受消費税及び地方消費税 1,577,145円)
第2項 医 業 外 収 益	292,860,605	(" 1,004,925円)
第2款 うわまち病院事業収益	624,142,251	
第1項 医 業 収 益	278,209,588	(うち、仮受消費税及び地方消費税 1,867,377円)
第2項 医 業 外 収 益	345,932,663	(" 1,441,037円)
合 計	1,337,294,316	

支 出

区 分	決 算 額	備 考
第1款 市民病院事業費用	795,503,703	
第1項 医 業 費 用	759,261,931	(うち、仮払消費税及び地方消費税 9,113,364円)
第2項 医 業 外 費 用	26,124,272	
第3項 特 別 損 失	10,117,500	
第2款 うわまち病院事業費用	581,513,738	
第1項 医 業 費 用	561,272,553	(うち、仮払消費税及び地方消費税 10,676,423円)
第2項 医 業 外 費 用	20,241,185	
合 計	1,377,017,441	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

(単位 円)

区 分	決 算 額	備 考
第1款 市民病院資本的収入	452,120,000	
第1項 企 業 債 債 還 金	208,100,000	
第2項 出 資 金	195,000,000	
第3項 補 助 金	49,020,000	
第2款 うわまち病院資本的収入	184,000,000	
第1項 出 資 金	184,000,000	
合 計	636,120,000	

支 出

区 分	決 算 額	備 考
第1款 市民病院資本的支出	650,675,151	
第1項 建 設 改 良 費	288,171,452	(うち、仮払消費税及び地方消費税 21,346,033円)
第2項 企 業 債 償 還 金	362,503,699	
第2款 うわまち病院資本的支出	486,805,575	
第1項 建 設 改 良 費	158,357,160	(うち、仮払消費税及び地方消費税 11,730,160円)
第2項 企 業 債 償 還 金	328,448,415	
合 計	1,137,480,726	

資本的収入額636,120,000円が資本的支出額1,137,480,726円に不足する額501,360,726円は、過年度分損益勘定留保資金471,915,644円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額29,445,082円で補てんした。

2 平成30年度横須賀市病院事業損益計算書

(単位 円)

1 医業収益	695,056,526
2 医業費用	1,300,744,697

医業損失		605,688,171
3 医業外収益	606,884,543	
4 医業外費用	60,247,079	
経常損失		59,050,707
5 特別損失	10,117,500	
当年度純損失		69,168,207
前年度繰越欠損金		5,964,927,629
当年度未処理欠損金		6,034,095,836

3 平成30年度横須賀市病院事業剰余金計算書

(単位 円)

	資本金	資本剰余金	欠損金	資本合計
前年度末残高	12,007,956,193	4,061,627,104	△5,964,927,629	10,104,655,668
前年度処分額	0	0	0	0
処分後残高	12,007,956,193	4,061,627,104	△5,964,927,629	10,104,655,668
当年度変動額	379,000,000	0	△69,168,207	309,831,793
当年度末残高	12,386,956,193	4,061,627,104	△6,034,095,836	10,414,487,461

(注) △表記は、減少、損失又は欠損を示す。

4 平成30年度横須賀市病院事業欠損金処理計算書

(単位 円)

	資本金	資本剰余金	未処理欠損金
当年度末残高	12,386,956,193	4,061,627,104	△6,034,095,836
処 理 額	0	0	0
処 理 後 残 高	12,386,956,193	4,061,627,104	(繰越欠損金) △6,034,095,836

(注) △表記は、欠損を示す。

5 平成30年度横須賀市病院事業貸借対照表

(単位 円)

資 産 の 部		
1 固定資産		
(1) 有形固定資産	12,349,312,270	
(2) 無形固定資産	3,681,300	
固定資産合計		12,352,993,570
2 流動資産		
(1) 現金預金	3,558,013,117	
(2) 未収金	52,445,047	
貸倒引当金	△5,404,034	
(3) 未収収益	1,023	
(4) 前払費用	7,871	
流動資産合計		3,605,063,024
資産合計		15,958,056,594
負 債 の 部		
3 固定負債		
(1) 企業債	4,203,338,360	
(2) 引当金	60,604,640	
固定負債合計		4,263,943,000
4 流動負債		
(1) 企業債	513,946,310	
(2) 未払金	29,944,812	
(3) 未払費用	2,097,754	
(4) 引当金	5,147,754	
(5) 預り金	3,248,410	
流動負債合計		554,385,040
5 繰延収益		
(1) 長期前受金	725,241,093	
繰延収益合計		725,241,093
負債合計		5,543,569,133

資 本 の 部

6 資 本 金		
(1) 資 本 金	12,386,956,193	
資本金合計		12,386,956,193
7 剰 余 金		
(1) 資 本 剰 余 金	4,061,627,104	
(2) 欠 損 金	6,034,095,836	
剰余金合計		△ 1,972,468,732
資本合計		10,414,487,461
負債資本合計		15,958,056,594

注記

I. 重要な会計方針に係る事項

1 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

ア 減価償却の方法 定額法

イ 減価償却の開始時期 事業の用に供した日の属する月から

ウ 主な耐用年数

建物 6～47年

構築物 10～50年

器具及び備品 4～20年

2 引当金の計上方法

(1) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率による回収不能見込額を計上している。

(2) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当要支給額に相当する金額を計上している。

(3) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担

に属する額を計上している。
 (4) 法定福利費引当金
 賞与引当金に対応する額を計上している。
 3 消費税及び地方消費税の会計処理
 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜き方式によ
 っている。

II. 貸借対照表等関連

- 1 引当金の取崩し
 - (1) 貸倒引当金の取崩し
 - ア 当年度において、債権の不納欠損による損失549,810
 円に充てるため、貸倒引当金549,810円を使用した。
 - イ 貸倒引当金使用後の残額と当年度末における貸倒
 引当金所要額との差額328,456円を収益として戻入
 した。
 - (2) 退職給付引当金の取崩し
 退職給付引当金の残額と当年度末における退職給付
 引当金所要額との差額324,835円を収益として戻入し
 た。
 - (3) 賞与引当金の取崩し
 当年度において、期末手当及び勤勉手当の支給に充

てるため、賞与引当金 4,256,407円を使用した。
 (4) 法定福利費引当金の取崩し
 当年度において、賞与引当金取崩しに対応する法定
 福利費引当金891,347円を使用した。

III. セグメント情報の開示

1 報告セグメントの概要

当会計は、市民病院、うわまち病院の2つの施設を運
 営しており、施設ごとに運営方針等を決定していること
 から、「市民病院事業」、「うわまち病院事業」の2つを
 報告セグメントとしている。

各施設については、分離された財務情報が入手可能で
 あり、予算審議及び決算認定をするために、定期的に市
 議会に報告する対象となっているものである。
 各施設の事業内容は以下のとおりである。

区 分	事 業 の 内 容
市民病院事業	地域医療支援病院、災害拠点病院
うわまち病院事業	地域医療支援病院、救命救急セン ター

2 報告セグメントごとの事業収益等
 当年度（平成30年4月1日から平成31年3月31日まで）

（単位 円）

	市民病院	うわまち病院	合 計
医 業 収 益	418,714,315	276,342,211	695,056,526
医 業 費 用	750,148,567	550,596,130	1,300,744,697
医 業 損 益	△ 331,434,252	△ 274,253,919	△ 605,688,171
経 常 損 益	△ 89,949,060	30,898,353	△ 59,050,707
セグメント資産	6,543,996,466	9,414,060,128	15,958,056,594
セグメント負債	1,951,877,303	3,591,691,830	5,543,569,133
その他の項目			
収益的収入他会計繰入金	631,000,000	382,000,000	1,013,000,000
資本的収入他会計繰入金	195,000,000	184,000,000	379,000,000
減 価 償 却 費	588,339,519	357,939,549	946,279,068
特 別 損 失	10,117,500	0	10,117,500
うち減損損失	10,117,500	0	10,117,500
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	272,663,719	146,627,000	419,290,719

IV. 減損損失

- 1 グルーピングの方法
 キャッシュ・フローを生成する最小単位として病院施
 設を単位とし、遊休資産については個々の物件単位でグ
 ルーピングしている。
- 2 減損の兆候について
 当年度において、以下の固定資産グループについて減
 損の兆候を認識した。

用 途	種 類	場 所
-----	-----	-----

市民病院	土地、建物、器具及 び備品	横須賀市長坂1丁目
------	------------------	-----------

上記固定資産グループは、業務活動から生じる損益が
 継続してマイナスとなる状況であるため、減損の兆候を
 認識しているが、割引前キャッシュ・フローの総額が帳
 簿価額を上回るため、減損損失を認識していない。

3 減損損失を認識した固定資産グループ

- (1) 減損損失を認識した固定資産

ア 固定資産の概要

用 途	施 設 ・ 場 所	種 類	帳簿価額	
			平成31年3月31日現在	減損損失の金額
遊休資産	旧太田和医師公舎・看護師宿舎 (横須賀市太田和2丁目)	土地、建物、構築 物	98,177,503円	10,117,500円
計			98,177,503円	10,117,500円

(注) 帳簿価額は、減損損失控除前の額である。

イ 減損損失を認識するに至った経緯

上記固定資産は、遊休状態にあり回収可能価額
 が帳簿価額を下回るため、帳簿価額を回収可能価
 額まで減額し、当該減少額を特別損失に計上した。

ウ 減損損失の金額及び固定資産の種類ごとの当該金
 額の内訳

種 類	金 額
土地	10,117,500円
建物	0円
構築物	0円
計	10,117,500円

エ 回収可能価額の算出方法

当該固定資産の回収可能価額は正味売却価額により測定しており、正味売却価額については、不動産鑑定士による鑑定評価額とした。

なお、建物及び構築物の正味売却価額は備忘価額とした。